

観心寺恩賜講堂重要文化財指定記念事業
「昭和天皇即位の饗宴場遺構恩賜講堂の
魅力を探る」を開催

観心寺恩賜講堂の歴史的価値、文化財的価値から、本年の5月19日に国の文化財保護審議会で、重要文化財候補として文部科学大臣に答申され、重要文化財の指定を受けることになりました。これを記念し、本市を拠点に創作音楽活動を展開されているサキタハヂメ氏のトークショーと恩賜講堂の魅力を知るための講演会及び現地見学会を企画しました。



恩賜講堂外観



二重折上格天井及びシャンデリア

名 称 観心寺恩賜講堂重要文化財指定記念事業

「昭和天皇即位の饗宴場遺構 恩賜講堂の魅力を探る」

日 時 平成29年7月17日（祝・月） 13:00～15:30

場 所 観心寺（中院・恩賜講堂） / 参加費 500円（入山料含む）

内 容 サキタハヂメ・トーク&サウンドショー

かんなのはなプロジェクトについて 奥河内の音～山を鳴らすプロジェクト～

講演「恩賜講堂の歴史」及び現地解説（講師：河内長野市教育委員会 職員）

申 込 7月5日から電話でふるさと文化財課まで / 定 員 100名（先着順）

※恩賜講堂は、昭和3年に行われた昭和天皇即位の大礼（たいれい）の際に、京都御苑内で建てられた大饗宴場（だいきょうえんじょう）の下賜材を再利用して、同5年に観心寺境内に建てられた建築物です。設計は大阪在住の建築家の池田（いけだ）谷（や）久吉（ひさきち）が行っています。内部には広大な一室の講堂があり、有職（ゆうそく）文様（もんよう）が描かれた二重（にじゅう）折上（おりあげ）格（ごう）天井（てんじょう）、シャンデリアといった下賜材が室内を華やかに彩っています。

問い合わせ 河内長野市教育委員会ふるさと文化課（☎0721-53-1111）

観心寺恩賜講堂
重要文化財指定記念事業

昭和天皇即位の饗宴場遺構
恩賜講堂の魅力を探る

日時 平成29年 7 月 17 日(祝・月) 13:00～15:30

場所 観心寺(中院・恩賜講堂) 参加費 500円(含入山料) 定員 100名(先着順)

プログラム

- 13:00～13:05 ごあいさつ
13:05～13:30 サキタハヂメ・トーク&サウンドショウ
かなのはなプロジェクトについて
奥河内の音～山を鳴らすプロジェクト～
13:40～15:30 講演「恩賜講堂の歴史」及び現地解説
講師 河内長野市教育委員会 職員

▽申込期間：平成29年7月5日(水)から ▽申込方法：電話にてお申し込みください。

▽申込先：河内長野市教育委員会ふるさと文化財課 0721-53-1111(内748・750)



主催：「昭和天皇即位の饗宴場遺構・恩賜講堂の魅力を探る」実行委員会